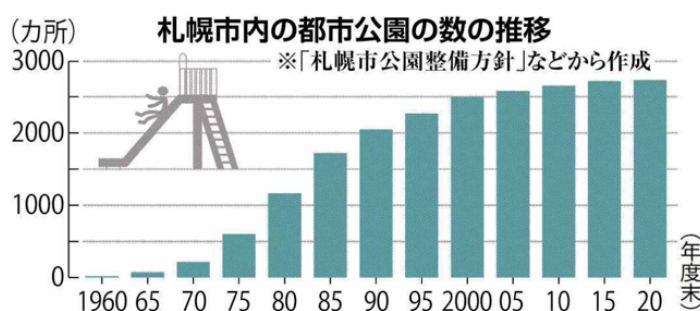
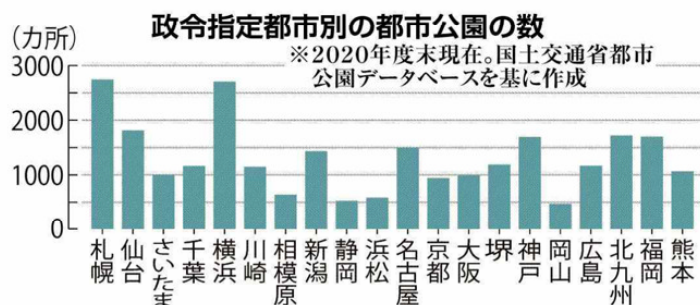




年 組 名前

道新でワークシート

政令指定都市で最多



札幌市内の公園が増え続けている。最新の統計がある2020年度末の市内の都市公園の数は2742カ所と、5年前から13カ所増えた。札幌市の都市公園数は全国20の政令指定都市の中でも最多。市内の人口が減少に転じ始めているなかで、なぜ新たな公園が整備され続けているのか。理由を探った。

(デジタル報道チーム 高橋智也)

札幌市営地下鉄東西線の西11丁目駅と西18丁目駅のほぼ中間にある「南2条みゆき公園」(中央区南2西14)は2021年3月に完成した新しい公園だ。同地にはかつて、札幌高等裁判所官舎があった。中央区の中心部にありマンション用地としての価値も高そうだが、市は公園を整備した。公園政策を担当する建設局みどりの推進部によると「公園の偏りの解消」

人口減の札幌 増える公園

「偏り解消」中心部に新設

「厚別公園」があるものの、公園分類上は運動公園となり、総合公園とは役割が違っているとされている。厚別区は市内10区で唯一の「総合公園空白区」だったため、整備を進めている。また、「大通公園」や「札幌芸術の森」

厚別区厚別町山本では、広さ約50畝に及ぶ広大な総合公園「厚別山本公園」の整備が進んでいる。すでに大型の複合遊具やパークゴルフ場は設置済みで、2024年度に完成する見通しだ。「各区に最低一つの総合公園を建設する施策を進めている」ためだという。

区内には競技場のある「厚別公園」があるものの、公園分類上は運動公園となり、総合公園とは役割が違っているとされている。厚別区は市内10区で唯一の「総合公園空白区」だったため、整備を進めている。また、「大通公園」や「札幌芸術の森」

札幌市は今年1月、政令指定都市への移行後初めて年間で人口が減少に転じており、今後、公園の利用者は減る可能性が高い。道の担当者は「公園は飽和状態になりつつある。まず札幌より先に、地方で利用者が減少しており、財政面から十分な整備ができない公園も出始めている」(建設部まちづくり局)という。

のためだという。中央区などの市街地では、公園整備のルールである都市計画法施行令が定められた1969年以前から住宅や商店が立ち並んでおり、公園整備が遅れた。担当者は「中央区などでは近所に公園が少ない地域がある。今後も公園の偏りの解消を目指す」としている。

札幌市内の総合公園

中央区	中島公園、円山公園	豊平区	月寒公園
北区	百合が原公園	清田区	平岡公園
東区	モエレ沼公園	南区	藻南公園
白石区	川下公園	西区	五天山公園
厚別区	厚別山本公園	手稲区	前田森林公園

※中央区は2カ所、厚別山本公園は整備中



年 組 名前

道新で ワークシート

①グラフから読み取れることとして、最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 上のグラフからは政令指定都市の中で、札幌の都市公園の数は平均的であることがわかる。また、下のグラフからは、2020年の札幌市の都市公園の数が1980年の2倍以上になっていることがわかる。
- イ 上のグラフからは、政令指定都市の中で、札幌の都市公園の数は減っていることがわかる。また、下のグラフからは、1960年頃は札幌にごくわずかしかな都市公園がなかったことがわかる。
- ウ 上のグラフからは、政令指定都市の中で、札幌と横浜の都市公園の数が突出して多いことがわかる。また、下のグラフからは、2000年代以降札幌の都市公園の増加は、それ以前と比べると緩やかであることがわかる。
- エ 上のグラフからは、政令指定都市の中で、札幌の都市公園の数が少ないことがわかる。また、下のグラフからは、札幌の都市公園の数が増え続けていることがわかる。

②あなたは札幌市の公園が増えていくことに賛成ですか反対ですか。理由とともに書きなさい。